



# 平成30年3月期 第2四半期決算説明会

(平成29年4月1日～平成29年9月30日)

---

平成29年11月7日  
理想科学工業株式会社

# 目次

---

1	会社概要	Slide	2
2	第2四半期累計 連結業績	Slide	6
3	平成30年3月期 上半期の活動	Slide	12
4	通期連結業績予想	Slide	19
5	株主還元	Slide	22

## 【将来見通しに関わる記述についての注意事項】

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績は今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

# 1 会社概要

---

- 1.1 会社概要
- 1.2 事業内容
- 1.3 当社製品のポジショニング

## 1.1 会社概要（平成29年9月30日現在）

---

- 社名 理想科学工業株式会社
- 代表者 代表取締役社長 羽山 明
- 本社 〒108-8385  
東京都港区芝五丁目34番7号 田町センタービル
- 創 業 昭和21年(1946年)9月2日
- 会社設立 昭和30年(1955年)1月25日
- 資本金 14,114,985,384円
- 従業員数 1,759名〔グループ全体 3,656名〕
- 子会社 28社〔国内2社 海外26社〕

## 1.2 事業内容

### 印刷機器事業

■ インクジェット事業：  
高速カラープリンター 「オルフィス」

■ 孔版事業：  
高速デジタル印刷機 「リソグラフ」



オルフィス  
GD9630



リソグラフ  
MF935W

### 不動産その他事業

■ 不動産事業

■ プリントクリエイイト事業

# 1.3 当社製品のポジショニング

生産性・  
プリントスピード

120~150ppm

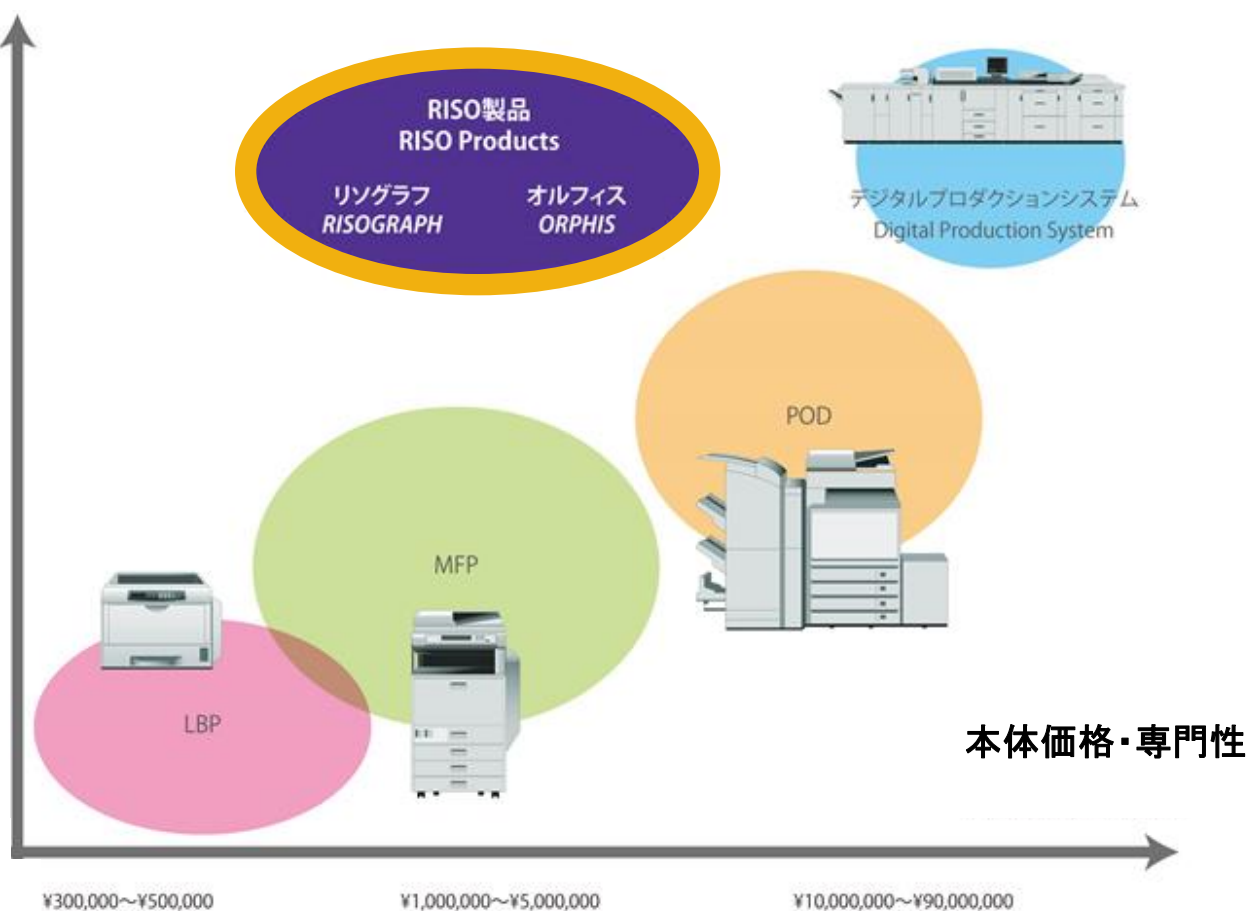
50~70ppm

20~30ppm

¥300,000~¥500,000

¥1,000,000~¥5,000,000

¥10,000,000~¥90,000,000



本体価格・専門性

「プリントスピード」「低コスト」「操作性」に強みを持つ独自の製品を展開



理想科学工業株式会社  
<http://www.riso.co.jp>

## 2 第2四半期累計 連結業績

---

2.1 業績概要

2.2 地域セグメント別業績

## 2.1 第2四半期累計 連結業績 - 業績概要

■売上高は、前期に投入した新製品の販売が順調、円安影響により増収

■営業利益は、売上総利益の減少、円安影響による販売管理費の増加により減益

(単位:百万円)

	平成30年3月期 第2四半期累計	平成29年3月期 第2四半期累計	対前年実績差異		為替影響 除く増減率
			増減金額	増減率	
売上高	40,128	38,590	1,538	4.0%	1.7%
売上総利益	22,307	22,445	-137	-0.6%	-3.0%
(売上総利益率)	(55.6%)	(58.2%)			
販売管理費	20,920	20,819	100	0.5%	-1.2%
営業利益	1,387	1,625	-238	-14.7%	-26.2%
(売上高営業利益率)	(3.5%)	(4.2%)			
経常利益	1,585	1,721	-135	-7.9%	
親会社株主に帰属する 四半期純利益	1,221	1,125	96	8.6%	
為替レート(期中平均)					
円/US\$	111.06	105.29	5.77円 円安		
円/€	126.29	118.15	8.14円 円安		



## 2.1 第2四半期累計 連結業績 -業績概要

### 売上高

- 売上高は40,128百万円、前年同期比1,538百万円の増加
- 前期投入の新製品の販売が引き続き順調
- 為替の影響を除く試算では前年同期比1.7%増
- インクジェット事業の構成比は連結売上高の49%

### 売上総利益

- 売上総利益は22,307百万円、前年同期比137百万円の減少
- 売上総利益率の低い製品の売上構成比が増加し、全体の売上総利益率は減少
- 為替の影響を除く試算では前年同期比3.0%減

## 2.1 第2四半期累計 連結業績 -業績概要

---

### 販売管理費

- 販売管理費は20,920百万円、前年同期比100百万円の増加
- 販売管理費は円安影響により増加、新製品投入に伴う研究開発費等は減少
- 為替の影響を除く試算では前年同期比1.2%減

### 営業利益

- 営業利益は1,387百万円、前年同期比238百万円の減少
- 為替の影響を除く試算では前年同期比26.2%減
- 売上高営業利益率は3.5%

## 2.2 第2四半期累計 連結業績 -地域セグメント別業績

### 売上高

#### ■印刷機器事業 :前年同期比で4.0%の増収

- ・日本 :前年同期比で0.6%の増収
- ・海外 :前年同期比で9.0%の増収

(単位:百万円)

	平成30年3月期 第2四半期累計		平成29年3月期 第2四半期累計		対前年実績差異	
	実績	構成比	実績	構成比	増減金額	増減率
印刷機器事業	39,523	98.5%	38,011	98.5%	1,511	4.0%
日本	22,839	56.9%	22,700	58.8%	138	0.6%
海外	16,684	41.6%	15,311	39.7%	1,373	9.0%
米州	2,716	6.8%	2,721	7.1%	-4	-0.2%
欧州	6,954	17.3%	6,278	16.3%	675	10.8%
アジア	7,013	17.5%	6,311	16.4%	702	11.1%
不動産その他事業	604	1.5%	578	1.5%	26	4.5%

## 2.2 第2四半期累計 連結業績 -地域セグメント別業績

### 営業利益

#### ■印刷機器事業 : 前年同期比で22.0%の減益

- ・日本 : 前年同期比で20.0%の増益
- ・海外 : 営業損失(267百万円)

(単位:百万円)

	平成30年3月期 第2四半期累計		平成29年3月期 第2四半期累計		対前年実績差異	
	実績	売上高比	実績	売上高比	増減金額	増減率
印刷機器事業	1,198	3.0%	1,535	4.0%	-337	-22.0%
日本	1,465	3.7%	1,221	3.2%	244	20.0%
海外	-267	—	314	0.8%	-581	—
米州	-309	—	-183	—	-126	—
欧州	-72	—	146	0.4%	-218	—
アジア	114	0.3%	350	0.9%	-235	-67.3%
不動産その他事業	188	0.5%	89	0.2%	99	110.6%

## 3 平成30年3月期 上半期の活動

---

- 3.1 第六次中期経営計画  
“RISO Vision 19”
- 3.2 平成30年3月期 経営方針
- 3.3 上半期活動

# 3.1 第六次中期経営計画 “RISO Vision 19”

## 第六次中期経営計画 “RISO Vision 19”

[平成29年(2017年)3月期～平成31年(2019年)3月期]

### 【マネジメント目標】

全世界で安定した利益体質を拡大するため、世界にない商品企画力を発揮し、市場設置台数を増加する

### 【アクションプラン】

1. サプライ収益を当社の生命線と認識し、販売部門はこれを増加するために「新規顧客の獲得」「販路の拡充」を実行する
2. 開発部門は技術の可能性を追求し、新規事業創出に挑戦する
3. 製造部門の長期的・継続的なレベルアップのための人材育成と体制整備を行う
4. 社員が実力を発揮し成長を実感できる企業風土を醸成し、経営を主導するリーダーを育てる

### 【数値ターゲット】

売上高:850億円 連結営業利益:70億円 ROE:7%

※想定為替レート 1米ドル 108円、1ユーロ 122円

## 3.2 平成30年3月期 経営方針









---

新製品の活用によって市場設置台数の増加をはかりつつ、  
中長期における経営課題への対応を加速する

## 3.3 上半期活動①

### ■新製品の展開

インクジェット事業、孔版事業の新製品を活用して販売を加速  
「オルフィス」は2シリーズ化して展開

		2016年	2017年
インクジェット事業 「オルフィス」	国内	 3月～ FWシリーズ  9月～ GDシリーズ	
	海外	 6月～ FWシリーズ	 1月～ GDシリーズ
孔版事業 「リソグラフ」	国内	 8月～ SFシリーズ (普及機)	10月～ MF/SFシリーズ (上位機) 
	海外	 8月～ SFシリーズ (普及機)	12月～ MF/SFシリーズ (上位機) 



## 3.3 上半期活動②

### ■プリントクリエイティブ事業

デジタルスクリーン製版機の上位機種『GOCCOPRO QS2536』を発売

- ・サーマルヘッドの熱でマスター(版)に孔をあけて製版
- ・米国のTシャツの印刷需要を主なターゲット



GOCCOPRO QS2536



Tシャツ印刷例

### 3.3 上半期活動③

#### ■ 高速インクジェットプリンターの可能性を追求(前期より継続)

参考出展	2017年5月	中国	China Print 2017
	5月	フランス	graphitec
	9月	米国	Print 17
	10月	英国	The Print Show



RISO T2  
(カット紙プリンター)



Print 17 (米国)

### 3.3 上半期活動④

#### ■ 自己株式の取得実績

- ・ 上半期取得株式総数： 408,900株
- ・ 上半期取得価額総額： 899百万円

	平成29年5月19日 ～6月2日	平成29年8月18日 ～8月31日
取得株式数	311,900株	97,000株
取得価額	699百万円	199百万円

## 4 通期連結業績予想

---

## 4. 通期連結業績予想

### ■通期連結業績予想の修正なし

(単位:百万円)

	平成30年3月期 業績予想	平成29年3月期 実績	対前年実績差異	
			増減金額	増減率
売上高	83,500	82,995	505	0.6%
営業利益	4,400	3,993	407	10.2%
経常利益	4,400	4,129	271	6.6%
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,000	2,724	276	10.1%
売上高営業利益率	5.3%	4.8%		

業績予想の前提とした為替レート(期中平均)

円/US\$	109.00	108.38
円/€	116.00	118.79

## 4. 通期連結業績予想

### ■ご参考:見込為替レート

	上半期実績	下半期見込
1米ドル	¥111.06	¥112
1ユーロ	¥126.29	¥132

現状の為替レートが  
今後も継続すると予想

### ■ご参考:為替変動によるインパクト試算値 (1円変動時・通期)

	売上高	営業利益
米ドル	150百万円	40百万円
ユーロ	70百万円	45百万円

# 5 株主還元

---

## 5. 株主還元 - 基本方針

---

### 利益配分に関する基本方針

■ 企業体質を強化しつつ業績に裏付けられた成果の配分を行うこと

■ 安定配当の継続に努めること

※ 自己株式の取得も利益還元のひとつと考え、株価水準や市場動向を考慮しながら実施する

(1) 配当: 期末配当による年1回の剰余金の配当

(2) 自己株式取得・消却

- ・ 株価水準や市場の動向を考慮しながら適宜取得する
- ・ 所有する自己株式は原則として消却する



## 5. 株主還元 -当期配当予想および自己株式取得について

---

■平成30年3月期 配当予想  
1株当たり 60円

■自己株式の取得予定（11月2日発表）

- ・取得株式総数： 16万株（上限）
- ・取得価額総額： 3億円（上限）
- ・取得期間：平成29年11月16日から12月15日

## (参考資料)

(単位:百万円)

	平成30年3月期通期予想			平成29年3月期通期実績	
	金額	構成比	前期比	金額	構成比
売上高	83,500	100.0%	0.6%	82,995	100.0%
印刷機器事業	82,300	98.6%	0.6%	81,826	98.6%
日本	48,100	57.6%	0.5%	47,839	57.6%
米州	5,800	6.9%	2.3%	5,671	6.8%
欧州	14,200	17.0%	0.5%	14,126	17.0%
アジア	14,200	17.0%	0.1%	14,190	17.1%
不動産その他事業	1,200	1.4%	2.7%	1,168	1.4%
売上総利益	47,600	57.0%	2.0%	46,654	56.2%
販売費及び一般管理費	43,200	51.7%	1.3%	42,660	51.4%
営業利益	4,400	5.3%	10.2%	3,993	4.8%
経常利益	4,400	5.3%	6.6%	4,129	5.0%
親会社株主に帰属する 当期純利益	3,000	3.6%	10.1%	2,724	3.3%
設備投資額	7,300	8.7%	0.6%	7,260	8.7%
減価償却費	5,800	6.9%	-10.9%	6,509	7.8%

